

PRESS RELEASE

平成25年12月12日

関係各位

井関農機株式会社

新商品の発表について

下記6品目17型式の新商品を発表いたしますので、ご連絡いたします。

記

国内向け			発売月	
トラクタ	BIG-T	T7614~7618	4型式	平成26年 4月
コンバイン	フロンティアN	HN211~319	4型式	平成25年12月
	ジャパン	HJ5098~7123	4型式	平成26年 1月 ※
バインダ		RZ110~220	3型式	平成25年12月
野菜移植機	ナウエルナナ	PVHR4-145S1G・A1G	2型式	平成25年12月
システム	ISEKIアグリサポート			平成26年 4月

※ HJ5098・6098は平成26年4月発売。

※プレスリリース内に記載されている価格は、消費税率5%に基づく税込価格です。(平成25年12月現在)
平成26年4月1日以降納品の場合は、新税率(8%)に基づき、価格を変更いたします。

※プレスリリース内に表記されている記号について

オンリーアイマーク … 井関農機(株)が特許出願中および特許として認められた機構を示すマーク



以上



PRESS RELEASE

**国内排出ガス3次規制適合！
高機能で大規模農家の期待に応えるトラクタ
「BIG-T」T7600シリーズにクラス追加。**

キセキトラクタ T7600シリーズ

当社はこのたび、北海道地区を中心とした大規模農家に好評いただいている「BIG-T」T8000シリーズ、6000シリーズの6気筒モデルを、国内排出ガス3次規制に適合したエンジンを搭載し、さらに装備を充実させた「BIG-T」T7600シリーズにモデルチェンジしてラインアップに追加し、新発売します。

1. 開発のねらい

農地の集約が奨励されている現在、農家の大規模化が進行してきています。そのような農家からは、高能率で操作性が良く、長時間作業でも疲労が軽減できるトラクタが求められています。今回、このような要望に応えるため、作業を効率よく行える機能を搭載し、快適な操作性を実現したトラクタT7600シリーズを、大型市場に投入します。さらに、SCRシステムを搭載したエンジンで、国内排出ガス3次規制にも適合しました。

2. 発売型式

「BIG-T」 T7614 (標準最大出力140馬力)
T7615 (標準最大出力156馬力)
T7616 (標準最大出力165馬力)
T7618 (標準最大出力175馬力)

3. 主な特長

1) 国内排出ガス3次規制適合、SCRシステム搭載エンジン

排気ガス中の有害な窒素酸化物を、排気経路の中で尿素水と化学反応させて無害な窒素と水に還元する、SCRシステムを搭載したエンジンを採用しました。また、6気筒6.6Lの大排気量で粘り強い作業が行えます。国内排出ガス3次規制に適合したクリーンな排気ガスと、高出力・低燃費のハイパフォーマンスを実現しました。

2) 高機能装備

①マルチパッドレバー (X型)

1つのレバーで走行・作業の多くの機能をコントロールできますので、手を離すことなく作業に集中でき、スムーズに操作を行えます。

②ジョイスティック (X・Y型)

レバーに増減速・前後進切換スイッチを搭載し、走行系も操作できるようにしましたので、効率よく作業が行えます。

③データトロニック (F型のみオプション)

トラクタの状態を一目で確認できるモニターを搭載しましたので、本機の細かい制御を行えます。

3) 快適な作業空間と視認性を向上させた、新キャビン搭載

①キャブサスペンション装備

高級装備のX型には油圧での調整式サスペンションを採用しましたので、ダイヤルで任意の硬さに設定でき、作業や走行速度に合わせて快適な乗り心地に調整できます。標準型のF型にはスプリング方式のサスペンションを装備しております。

②ヒーター付エアサスペンションシート (X型)

快適な座り心地を実現しました。

③視認性向上レイアウト

フロント・サイドガラスに曲面ガラスを採用しましたので、視界が広くなりました。

4) 様々なニーズに対応したトランスミッションの採用

①CVTトランスミッション (V型)

0～33km/hまで、無段階のスムーズな変速を行えます。いかなる車速とエンジン回転の組合せにおいても、最適な状態でトラクタを操作できます。また、ボタンを押すだけで、予め記憶している車速に素早く切換えることができます。

②SUPER D6・D4トランスミッション (D・D4型)

伝達効率を重視した有段変速ミッションを低価格仕様機として、スーパークリープ速を含む前・後進48段変速のSUPER D6トランスミッションをT7615・T7618に型式設定しました。また、T7614にはクリープ速を含む前・後進32段変速のD4トランスミッションを採用し、さらに低価格で設定しました。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成26年 4月

6. 販売目標台数

年間50台

7. 希望小売価格（消費税込）

T7614D4S60P4	12,603,600円（消費税率8%の場合）
T7615DF60P4	15,411,600円（消費税率8%の場合）
T7615VX60P4	18,651,600円（消費税率8%の場合）
T7616VX60P4	19,137,600円（消費税率8%の場合）
T7618DF78P4	17,064,000円（消費税率8%の場合）
T7618VX78P4	20,304,000円（消費税率8%の場合）



T7618DF78P4



PRESS RELEASE

カンタン×しっかり
「カンタン」と「しっかり」を両立した小型コンバインを新発売。

キセキコンバイン HNシリーズ

当社はこのたび、日本のコンバイン市場で最大のボリュームゾーンである、2・3条刈クラスで好評いただいている「フロンティアビバ」HVBシリーズをモデルチェンジし、誰でもカンタンに、しっかり収穫作業のできるコンバイン「フロンティアN」HNシリーズを新発売します。

1. 開発のねらい

農業従事者の高齢化、水田利活用の推奨、燃料や農業資材の高騰など、農家を取り巻く環境が急激に変化しつつある中、農家からは操作が簡単で、作業の省力化と高能率化ができるコンバインが求められています。

今回、このような要望に応えるため、誰でもカンタンに刈取作業ができ、作物をしっかり収穫できる、コンバイン「フロンティアN」HNシリーズを投入します。

2. 発売型式

「フロンティアN」 HN211（2条刈11.5馬力）、HN214（2条刈14.5馬力）
HN217（2条刈17.0馬力）、HN319（3条刈19.0馬力）

3. 主な特長

1) カンタン刈取

①全型式全面刈

従来の3条刈に加え、2条刈コンバインでも全型式で全面刈が可能となりました。中割りもあぜ際も自由自在に刈取ができ、面倒な手刈りの面積を減らすことができます。また、HN214・217は刈取部をスライドできますので、湿田や倒伏作物に対する適応性が向上しました。

②刈取スタートレバー

刈取作業に必要な刈取クラッチ・脱穀クラッチ・エンジン定格回転出力・こぎ深さ自動制御スイッチの操作を、レバー1本で行えます。簡単な操作で作業を開始でき、手順忘れによる作業時のトラブルも減少します。

③刈取フローティング

刈取部が地面に追従する、接地制御方式の刈高さ制御を搭載しています。刈取部の上下操作が少なくなり、低くキレイに刈り取ることができます。

(※乾田で効果を発揮する機能です。圃場の条件により、効果は異なります。)

④刈取フィードチェン停止 (HN 2 1 7 ・ 3 1 9)

刈取部を上昇させると、刈取部とフィードチェンの駆動が停止します。旋回時のパワーロスを防ぎ、脱こく部の過負荷を防ぎます。

2) しっかり脱こく、新エイトスレッシャー (HN 2 1 7 ・ 3 1 9)

HN 2 1 7 ・ 3 1 9には新エイトスレッシャー脱こく部を採用し、作物の処理・選別能力を高めました。

①大径ロングこぎ胴

クラス最大径※のφ 4 1 0 × 4 0 0 mmのこぎ胴を搭載していますので、広い面積で作物をしっかり脱こくします。作物への負担が少なく、ワラくずを軽減します。

(※平成 2 5 年 1 2 月現在 当社調べ)

②排塵処理胴

こぎ胴の裏側に、第二の胴である排塵処理胴を搭載しています。還元粉からワラくずを分離し、処理能力を高めます。

③送塵量自動調節

こぎ室内の負荷に応じて、送塵量を自動で調節します。こぎ室内の負荷を最適にコントロールし、脱こく環境を整えますので、最適な脱こく・選別が行えます。

④選別制御

排ワラの流量に応じてシーブ面が自動で開閉し、ロスを低減します。

⑤ダブルシンクロ搬送

刈取部の引き起こしラグとフィードチェンが、車速にシンクロして駆動します。低速時の引き起こし性能や、速度変化時の搬送量・姿勢を適正に保ち、高能率な脱こくをサポートします。

⑥高張力鋼板打ち抜き受け網

脱こく部の受け網には、鋼板を打ち抜いたタイプを採用しています。湿材作業時でも目詰まりしにくく、清掃も簡単です。

⑦排ワラツイン搬送

排ワラをチェンとラグの二本でしっかり搬送します。ワラが詰まりにくく、湿材でも快適に作業ができます。

3) カンタン排出

①ズームオーガ (G Z ・ G E Z 型)

オーガが伸縮しますので、排出作業時の位置合わせやオーガ収納が簡単に行えます。また、折りたたみ式と異なり、オーガ収納時にヒンジ部分から残った粉が漏れてくることもありません。G Z 型は電動、G E Z 型は手動のズームオーガです。

②グレンタンク（G型）

HN217・319には400L、HN214には340L、HN211には270Lの大容量グレンタンクを採用しました。粉袋運びを行う必要がなく、大容量なので余裕の連続作業ができます。

4) より安心、より快適な作業

①リモコンナローガイド

ナローガイドを、手元のレバーで操作席に座ったまま操作できます。

②全高一間以下（HN211）

格納時全高が一間以下になりますので、低い間口の納屋でも格納できます。

③フラットな右側面（HN211）

機体右側面がフラットになるよう設計していますので、壁や電柱などの障害物があっても、あぜ際まで寄ることができます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成25年 12月

6. 販売目標台数

年間1,800台

7. 希望小売価格（消費税込）

HN211	1,554,000円～1,789,200円
HN214	1,932,000円～2,419,200円
HN217	2,313,150円～2,824,500円
HN319	3,118,500円～3,192,000円



HN211GEZKWC



HN217GZKWC



PRESS RELEASE

さらなる孤高の頂点へ。
フラッグシップコンバイン「ジャパン」。
シリーズを拡充して新発売。

キセキコンバイン HJシリーズ

当社はこのたび、コンバインのフラッグシップモデルである、「ジャパン」HJシリーズを拡充しモデルチェンジを行い、高精度・高能率・高耐久のコンセプトはそのままに、さらなる使い易さを向上させたコンバインとして、新発売します。

1. 開発のねらい

コンバイン「ジャパン」シリーズは大規模稲作農家、営農集団や農業法人の皆様にも、その名の通り日本を代表する高能率多条刈コンバインとして、数多くご愛用頂いております。そのような農家の方からは、操作が簡単で、さらに刈り易いコンバインが求められています。

今回、このような要望に応えるため、従来の「ジャパン」をさらに進化させ、刈り易さを向上させたHJ6123・7123を投入すると共に、軽量・コンパクトなHJ5098・6098をラインアップに追加し「高精度」「高能率」「高耐久」で更なる低コスト農業に対応するコンバイン「ジャパン」HJシリーズを投入します。

2. 発売型式

「ジャパン」 HJ5098 (5条刈 97.9馬力)
HJ6098 (6条刈 97.9馬力)
HJ6123 (6条刈123.0馬力)
HJ7123 (7条刈123.0馬力)

3. 主な特長

1) 刈り易さの追求

高速作業でも、突っ込みを防止できる新刈高さ自動制御^{*}を搭載。従来の定点制御に加え、地面に追従する対地追従制御を追加し、乾田での刈り易さを向上させました。

(^{*}A型。A型以外は、定点制御のみ。)

2) 高能率、高精度設計

①コモンレール式水冷4気筒ディーゼルインタークーラターボエンジン搭載

過酷な条件下でも、余裕の作業が可能な97.9馬力と123馬力エンジンを搭載しています。また、コモンレール式超高压燃料噴射システムとクールドEGR（排気ガス再循環）システムに加え、DPFを搭載しており、環境に優しいエンジンです。

②HST駆動逆転冷却ファン搭載

防塵カバーを大型化すると共に、ネット上に付着したワラくず等を吹き飛ばす逆転冷却ファンを搭載しました。吸引面積を安定して確保しますので、悪条件でも安定した作業が可能です。また、駆動動力にHSTを用いることで、水温に応じファンの回転数を制御しますので、静粛性が増しました。

③メンテナンスフリープレクリーナ搭載（HJ6123・7123）

メンテナンスフリーですので、メインのエアフィルターへ安定して新鮮な空気を供給できます。

④作業速度設定機能付電子制御HST搭載（HJ6123・7123）

操作荷重の軽い電子制御HSTを搭載しましたので、長時間の作業も楽に行えます。また、副変速の切換を停止することなくでき、圃場間の移動などの作業効率が向上しました。さらに、作業中の最大スピードを任意に設定できますので、最大スピードから低速作業まで、あらゆる車速での扱い易さを実現しました。

⑤3つの胴を持つ『ツインエイトスレッシャー』脱こく部搭載

3つの胴を持つツインエイトスレッシャー脱こく部を搭載しました。作物にやさしい自脱型コンバイン最大*の大径ロングこぎ胴と、2番還元物を専門に処理する2番処理胴、こぎ胴からの排塵を処理、拡散、排出する排塵処理胴の3つから構成される高精度脱こく部です。

（*平成25年12月現在 当社調べ）

⑥フィードチェンシンクロ（HJ5098・6098）

車速に同調して、フィードチェンが無段階に変速するフィードチェンシンクロを搭載しました。作業速度に関係なく、常に安定した姿勢で脱こく部へ搬送できますので、高い脱こく性能を発揮できます。

3) 高耐久設計

パーツを一品ごとに細部に至るまで、材質、加工にこだわり、耐磨耗性、防錆性を高め、過酷な条件、長いシーズンの稼働に対応しました。

例：ステンレス引き起しカバー、高耐久こぎ歯、高耐久切刃、ステンレス受け網、ステンレス揺動棚、セラミック回転刃カッタなど

4) 自脱型最高峰のコンバインにふさわしい充実装備

①エンジン回転を自動でコントロール 『IQアクセル』

エンジン回転を作業状態に応じて自動でコントロールしますので、アクセル操作を気にする必要がありません。

②モニタ&リヤ・オーガ先端カメラ（C型）

室内のモニタから、機体後方を確認できるリヤモニタに加え、オーガ先端カメラをキャビン仕様機に標準装備しました。オーガ先端のカメラは、逆刈り時や、籾の排出時に便利です。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成26年 4月 (HJ5098・6098)

平成26年 1月 (HJ6123・7123)

6. 販売目標台数

年間310台 (HJ5098・6098)

年間130台 (HJ6123・7123)

7. 希望小売価格（消費税込）

HJ5098 12,096,000円～14,202,000円（消費税率8%の場合）

HJ6098 12,582,000円～15,012,000円（消費税率8%の場合）

HJ6123 14,122,500円～15,918,000円

HJ7123 15,540,000円～17,020,500円



HJ6123GZCAPLWK



PRESS RELEASE

天日干しのスタイルにこだわるユーザーを応援する、
バインダを新発売。

キセキバインダ RZシリーズ

当社はこのたび、稲の天日干し体系のお客様にご愛用いただいている、バインダ「みほ」RE7シリーズをモデルチェンジし、さらに装備を充実させたバインダRZシリーズを新発売します。

1. 開発のねらい

当社は、天日干し体系のお客様へ向けたバインダとして、平成20年にRE7シリーズを発売しました。今回、基本設計は従来機を踏襲しつつ、さらなる使い易さと新しい安全基準に適合したRZシリーズを投入します。

2. 発売型式

- RZ110 (1条1輪)
- RZ120 (1条2輪)
- RZ220 (2条2輪)

3. 主な特長

1) らくらく作業のための充実装備

①楽リコイル

軽い力で、楽にエンジンをかけられるリコイル式です。

②半自動ヒモ通し (RZ220D型)

ハンドルを回すだけで、面倒なヒモ通しを簡単に行えます。

③保管スタンド

スタンドを立てることで、長期保管によるタイヤの変形を防ぎますので、来シーズンも快適に使用できます。

④油差し&鎌ホルダ

油差しと鎌を機体に収納できますので、携帯する必要なく便利です。

⑤集中注油 (RZ120D・220D型)

刈取部への注油を、手元のレバー操作で行えます。

2) 長くお使いいただくためのしっかり性能

①排ガス規制適合エンジン

パワフルで、環境に優しいエンジンです。

②グッドバランス設計

重心位置が機体中央に近いので、バランスを取りやすく、湿田でも安定して作業できます。

③刈取车速同調

引き起こし速度が作業速度に同調しますので、つまりが少なく、放出がきれいです。

④大径タイヤ (R Z 1 1 0 ・ 2 2 0)

19インチの大径タイヤで、湿田でもスムーズに作業できます。R Z 1 1 0は超湿田タイヤを採用しています。

3) 万が一の時のための安心装備

①エンジン緊急停止スイッチ (R Z 1 2 0 ・ 2 2 0)

スイッチを押すと、すぐにエンジンが停止しますので、いざという時も安心です。

②駐車ブレーキ

傾斜地での駐車も安心です。

③セーフティスイッチ

メインレバーを「止」にしないとエンジンが始動しないので、誤作動を防止します。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成25年 12月

6. 販売目標台数

年間600台

7. 希望小売価格 (消費税込)

R Z 1 1 0 3 5 9, 1 0 0 円～3 8 1, 1 5 0 円

R Z 1 2 0 4 0 0, 0 5 0 円～4 5 6, 7 5 0 円

R Z 2 2 0 5 5 3, 3 5 0 円～6 7 8, 3 0 0 円



R Z 1 2 0 D

※P P ヒモは別売です。

平成25年12月12日



PRESS RELEASE

ついに登場！

1人乗用4条たまねぎ移植機「ナウエルナナ」
PVHR4-145S1G・A1G を新発売。

キセキ 1人乗用4条たまねぎ移植機

PVHR4-145S1G・A1G

当社はこのたび、乗用型半自動野菜移植機「ナウエルナナ」PVHRシリーズに、1人乗用4条たまねぎ移植機PVHR4-145S1G・A1Gを新発売します。

1. 開発のねらい

2人乗用4条たまねぎ移植機PVHR4-145SGは、平成18年の発売から、慣行苗を4条同時に植付けできることで好評をいただいています。しかし近年、たまねぎ農家の人手不足が深刻化しており、作業員1人で4条植付けできる移植機への要望が高まっています。

今回、このような要望に応えるため、1人乗用4条たまねぎ移植機PVHR4-145S1G・A1Gを新発売し、ラインアップに追加します。

2. 発売型式

「ナウエルナナ」 PVHR4-145S1G
PVHR4-145A1G

3. 主な特長

1) 1人乗用4条植え

1人乗用型なので、作業員1人で4条植付けできます。

2) 停止ペダル搭載

苗の補給などで手が慌ただしくなった時でも、足で簡単に機械を止めることができ、安心して作業ができます。

3) 高精度な植付けが可能

4条植付けするので、条間は常に一定で玉揃いが良くなります。また、植付けホッパーの開閉方向を横向きにすることで、草丈の長い苗への適応性が向上しました。

4) 泥落とし性能の向上

植付けホッパー外側に付着した泥を取り除くホッパークリーナーと、鎮圧輪内側への泥付着を防ぐ鎮圧輪カバーを標準装備しました。泥落とし性能が向上し、常にきれいな状態で植付けができます。

5) 前鎮圧ローラを標準装備 (A型)

植付け前にうねの上面をローラで整地するので、均一できれいな植付けができます。

6) 便利な機能搭載

10～20cmまで、9段階で株間の設定ができます。また、ワンタッチスタンドを標準装備しましたので、片手で簡単にスタンドの出し入れができます。

4. 主要諸元

添付カタログをご参照願います。

5. 発売時期

平成25年 12月

6. 販売目標台数

年間100台

7. 希望小売価格 (消費税込)

PVHR4-145S1G	1,344,000円
PVHR4-145A1G	1,386,000円



PVHR4-145S1G



PRESS RELEASE

**ソフト面からも夢ある農業を応援！
農業管理を支援するシステム
「ISEKIアグリサポート」を新発売。**

ISEKIアグリサポート

当社はこのたび、農業機械の作業履歴や作業分析から、お客様のより良い農業経営を支援するシステム「ISEKIアグリサポート」を商品化いたしました。

1. 開発のねらい

担い手に農地が集積し、農業経営形態が変化する中、農業の効率的な運営や生産コストの低減のため、データ分析による農作業を支援するシステムが求められています。

今回、このような要望に応えるため、日々の農作業一覧やインターネット地図を活用した軌跡、燃費や作業時間などを表示し、お客様の農業管理を支援するシステム「ISEKIアグリサポート」を投入することで、ソフト面からも夢ある農業を応援します。

2. 主な特長

1) 優れた携帯性

手持ちのスマートフォンやタブレット端末を通して、作業や機械の情報を取得できます。

2) 低いランニングコスト

かかる費用は初期のユニット代のみで、スマートフォンやタブレット端末を何台使用してもソフト使用料はかかりません。

(※インターネット地図を利用する場合には、別途回線の契約料が必要となります。)

3) 機能

①作業前点検の支援

使用している本機の状態（バッテリー電圧、エアクリーナ、燃料残量、エンジン油圧など）を作業前に確認できますので、点検・メンテナンスが容易に行えます。

②作業実績

日付毎に、作業時間、作業面積、燃料使用量、作業内容などの作業工程が数字と軌跡で表示され、管理できるので、作業忘れの防止や効率の改善ができます。

③走行距離・作業時間

機械の作業時間・走行距離が一目で分かります。

④作業分析

作業別（エンジン停止、作業停止、PTO入・切、走行など）の分析やエンジン負荷、操作分析などができますので、作業効率の改善につながります。

⑤燃料使用量・燃費

使用した燃料の量や燃費が一目で確認できるので、燃費などのコスト削減に役立てることができます。

⑥アラート情報

機械からのアラート情報を漏らさず記録し、表示します。事前に対処する事で万が一の事態を未然に防ぐことができます。

3. 詳細

添付カタログをご参照願います。

4. 発売時期

平成26年 4月